

西中学校全校ボランティア 心も磨く「トイレ掃除」



5月27日、西中学校で全校ボランティアが実施され、1年生60人が出身小学校でトイレ掃除を行いました。お世話になった校舎や先生がたに感謝するだけでなく、トイレ掃除を通して心を磨き、思いやりのある人になることを目標に企画されました。中学生は、事前にトイレ掃除の意義や方法を学んでいて、手際良く便器やタイルをきれいにしていました。その様子を見ていた小学生は「うれしい」と話していました。

身近な環境について学ぶ みどりの少年団結団式



5月18日、東根小学校付近の宝山中、みどりの少年団結団式が行われました。新たに4年生24人を加え、新入団の児童に産業振興課長から、帽子とワッペンなどが手渡されました。結団式終了後、自然体験活動を行い、やまがた公益の森づくり支援センターの「森林ボランティアリーダー」白壁洋子さんから、宝山の草木や環境などについて説明を受け、目を輝かせながら自然の大切さを意識していました。

愛の武将隊・かねたんも登場 入学・進級おめでとうコンサート



5月14日、あゆ一むで「入学・進級おめでとうコンサート」が行われました。町出身でフルート奏者の大滝敬子さんなどを招き、フルート・チェロ・ピアノの三重奏でジブリメドレーなど10曲以上の演奏が行われました。楽器を使った音あてクイズなどもあり、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。その後、愛の武将隊や「かねたん」などがステージに登場し、ショーを繰り広げていました。

春の交通安全県民運動 交通安全メッセージ伝達



5月11日、長井警察署で春の交通安全県民運動出発式が行われました。その後、交通安全協会、交通安全母の会、高齢者代表のみなさんが役場を訪れ、交通安全メッセージの伝達が行われました。高齢者代表の別府清昌さんの伝達のと、ちびっ子警察官となったあゆかい保育園の馬場一翔くと佐藤叶望ちゃんが、二人で声をそろえてしっかりとメッセージを読み上げ、野村副町長に手渡しました。

ようこそ白鷹へ

都会の中学生が修学旅行に

農村の暮らしを体験する千葉県内の中学生の教育旅行受入がこのほど山口地区と中山地区を中心に行われました。

今年で3年目になるこの取り組みは、5月19日・20日には八千代市立大和田中学校の3年生62人が山口に、5月25日・26日には船橋市立三田中学校の3年生58人が中山の各世帯に民泊し、白鷹ならではの農作業や自然に親しむ体験を行いました。

自分たちが収穫した地物の野菜を中心とした食事は、美味しさのあまり何度もおかわり。心も体もひと回り大きくなった中学生は、この思い出の地を涙を流しながら後にしました。

